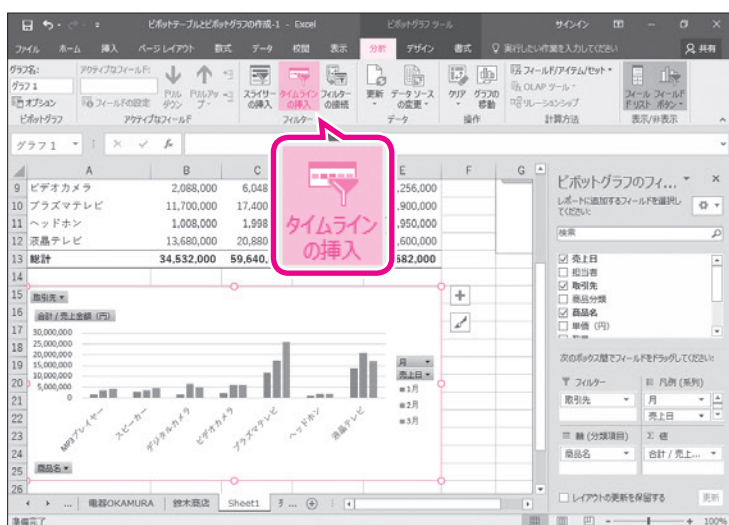


7 タイムラインの利用

日付データを含む表から作成したピボットテーブルやピボットグラフは、「タイムライン」を使うと、集計対象となる期間を簡単に絞り込むことができます。

タイムラインを表示して、「1月1日～1月10日」に絞り込んで集計結果を表示しましょう。



①ピボットグラフが選択されていることを確認します。

※ピボットテーブル内のセルを選択してもかまいません。

②《分析》タブを選択します。

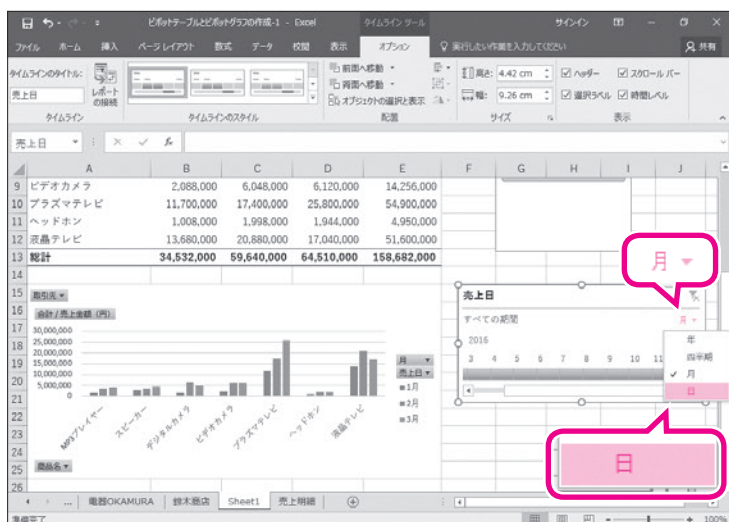
③《フィルター》グループの「タイムラインの挿入」(タイムラインの挿入)をクリックします。



《タイムラインの挿入》ダイアログボックスが表示されます。

④「売上日」をにします。

⑤《OK》をクリックします。



「売上日」のタイムラインが表示されます。

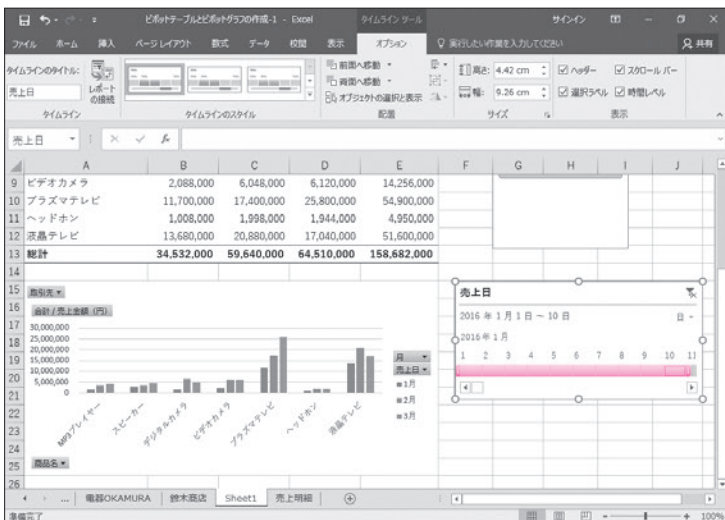
※リボンに《オプション》タブが追加され、自動的に切り替わります。

※ピボットテーブルやピボットグラフと重ならない位置にタイムラインを移動しておきましょう。

タイムラインを日ごとの表示にします。

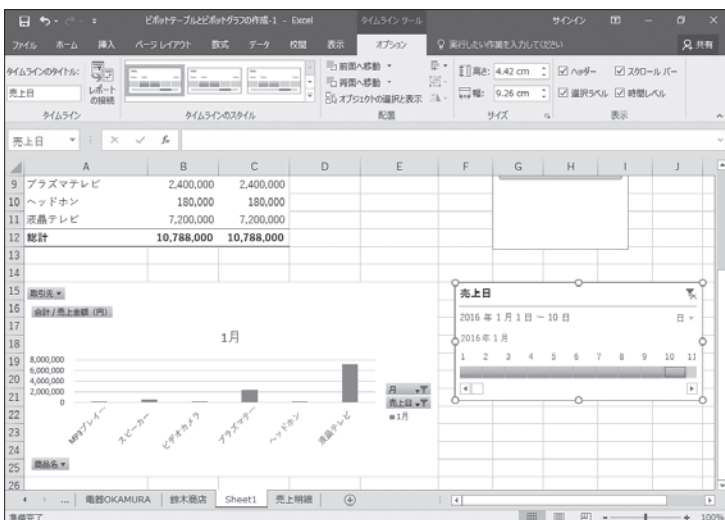
⑥《月》をクリックします。

⑦《日》をクリックします。



タイムラインが日ごとの表示になります。

⑧「2016年1月」の「1」から「10」をドラッグします。




2016年1月1日から10日に絞り込まれ、ピボットテーブルとピボットグラフに反映されます。

※ブックに「ピボットテーブルとピボットグラフの作成-1完成」と名前を付けて、フォルダー「第6章」に保存し、閉じておきましょう。

POINT ▶▶▶

フィルターのクリア

タイムラインの  (フィルターのクリア) をクリックすると、フィルターが解除されすべてのデータが表示されます。



タイムラインのスタイル

ピボットテーブルやピボットグラフのデザインに合わせて、タイムラインのスタイルも変更できます。タイムラインのスタイルを変更する方法は、次のとおりです。

◆タイムラインを選択→《オプション》タブ→《タイムラインのスタイル》グループの  (その他)



1
2
3
4
5
6
7
8
総合問題
付録1
付録2
付録3
索引